

令和元年度ふれあい行事開催報告

行事名	支笏洞爺国立公園指定 70 周年 夏の自然観察会
主催（後援）	支笏洞爺国立公園管理事務所（共催：支笏湖ビジターセンター運営協議会）
開催日	2019年 8月3日（土） 9:50～12:00
場所	休暇村園地（休暇村支笏湖周辺）
参加者	参加者 4名
行事の概況	観察会開始時から気温が高かったのですが、森の日陰に入ると心地よい風を感じながら、散策することが出来ました。咲いているお花が少なくなる時期ですが、イワガラミやツユクサ等が鮮やかに開花し、さらに、実をつけているキタコブシやオオカメノキを観察できました。また、空気が綺麗な環境で見られる地衣類の紹介もしました。参加者の方々は熱心にパークボランティアの解説に耳を傾け、夏真っ盛りの支笏湖を楽しむ一日となりました。

<活動の様子>



図鑑を見せながら解説中



白色の飾り花が特徴的なイワガラミ



人の拳の形のようなキタコブシの実



地衣類のモジゴケ